



「校歌」はこうか？

こうちゅう 校長 石岡秀久

7月14日 南日本新聞の「校歌の風景 29」に三島硫黄島学園の校歌が掲載されました。現在の校歌は一番が旧三島小学校校歌、二番が旧三島中学校校歌、三番を前期課程・後期課程がそれぞれ旧小中学校の3番を同時に歌うという珍しい校歌で、三島村教育長の室之園先生が編曲してくださった校歌です。

では、それぞれの校歌は、いつ制定されたのでしょうか。旧三島小学校の作詞者は「小宮博美」と学校要覧に記載されてありますし、音楽室にも掲載されています。

ところが、三島村史には「小宮広海」、数年前の学校要覧では「小宮広美」とあります。

正解を学校沿革史で探したのですが、ど

こにも記載がありません。昔のことです

から、外部へ校歌制作を依頼することは

考えにくいのです。手がかりを求めてい

たところ、旧三島小学校の第5代小宮広

海（S22.3～S31.4）校長先生が在籍さ

れていたことが分かりました。作曲の迫

田武資さんについては、「昭和24年6月

24日に迫田音楽指導員が来島」と沿革史

に記載されているので、もしかしたらこの方なのだろうか・・・。いずれにしても、推測ですので分からぬという事が事実です。

校歌について、知りたい方、情報を待ちしています。

＜硫黄島学園に来て＞～一学期のおわりに～



出会いや、頑張りについて、自分の言葉でまとめました。大きく、自信をもった表情で発表する姿に大きな成長を感じます。

六月燈では、ジャンべの演奏を見て頂きました。後期課程生徒がリードする踊りや太鼓の演奏は、学園ならではの光景でした。夏の祭典で発表する曲も披露しましたが、後期課程生の中には、始めたばかりの生徒が多い中、しっかりと演奏に仕上がっており、島民の皆さんのお手の大きさに、これまでの練習の成果が表れていたように思いました。心美さん、智君しか味わっていないステージの緊張と感動を全員が経験してくれることでしょう。

三島硫黄島学園の全児童生徒が大きな事故なく

終業式を迎え、明るい

表情で夏休みを迎えられ

ることを嬉しく思います。



みずたのしさ <水の楽しさ>～水泳発表会・カヤック体験～

水泳発表会が盛大!?に行われました。例年通り低学年からスタートしましたが、今年はちょっと違った風景でした。たくさんのギャラリーが来てくださっていました。保護者だけでなく、島の方々が応援してくれる中、飛び入りで春歌さん、アイバンさん、大岩根博士がすばらしい泳ぎを披露してくれ大いに盛り上りました！



観光案内所の玉利さんを講師に迎え、カヤック体験も行いました。硫黄島ならではの体験活動。海に出る日も遠くはない!?



4年の怜さんと3年の樹利亜さんが集合学習に行きました。授業や体験活動を4校の3・4年生全員で行い新しい友達をたくさん作ったようです。



＜学校へ行こう！～お立ち寄り下さい～

「その6」入口拡大!?

駐在所の畠中さんからのお話があり、ツバキロードからの入り口の植え込みを伐採しました。見通しがよくなりました。



「その7」ツバキ採り放題!?

手の届くところに大きな椿の実がたくさんっています。皆さんに取ってもらいたいと言わんばかりの様子です。



「その8」飛び入り募集!?

これからも学校と地域が一体となれるように、「飛び入りを募集」します。よろしくお願ひします。



三島硫黄島学園の様子はHPで。右のQRコードもしくは「みしまっ子」で検索。



夏の祭典 祝 金賞！！（竹島学園も）